



2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 武治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 市川 尚

TEL 03-3271-1711

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	12,110	149.2	1,984	245.7	2,050	219.1	1,327	234.4
2018年12月期第3四半期	4,860	1.9	574	7.9	642	9.5	397	14.2

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 1,332百万円 (236.1%) 2018年12月期第3四半期 396百万円 (14.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	152.02	
2018年12月期第3四半期	45.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	15,675	9,081	57.9	1,039.61
2018年12月期	14,505	7,967	54.9	912.11

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 9,081百万円 2018年12月期 7,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		10.00		10.00	20.00
2019年12月期		15.00			
2019年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,150	130.6	2,260	177.0	2,330	158.8	1,510	111.1	172.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	9,553,011 株	2018年12月期	9,553,011 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	817,814 株	2018年12月期	817,814 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	8,735,197 株	2018年12月期3Q	8,735,205 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(日付の表示変更)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態に関する説明については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本の経済は、個人消費が持ち直し企業収益や雇用・所得環境が底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調が持続いたしました。しかしながら、台風や豪雨による甚大な被害の発生で日本経済の被るダメージが懸念される所であり、海外においては、米中を中心とした通商問題、中国経済の減速、英国EU離脱問題等、今後我が国経済に悪影響を及ぼしかねない要因も多く、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当建設業界におきましては、オリンピック関連の大型建設プロジェクトが次々と佳境に入るとともに、さまざまな都心部大型開発プロジェクトも並行して進行する等引き続き活況を呈しております。そうした中、人手不足で労務費や輸送費は高止まり、特に建設技能労働者の減少・高齢化は深刻な問題として、各社、人材確保に懸命な努力を続けています。PCカーテンウォール業界及び当社では、現在、外壁の取付作業量がピークに来ており、高負荷の中、安全に出荷・取付していくことが課題です。一方、工場生産は昨年来のフル稼働状態からようやく峠を越し、当面は工場稼働率が低下する見込みです。

プールを手掛けるアクア事業では、主力である学校やスポーツクラブに加え、PCカーテンウォール事業で関わった都市型高級ホテルのプール等の工事拡大を図っております。

当第3四半期連結累計期間の、当社企業グループの業績は売上高は121億10百万円（前年同四半期比149.2%増）、営業利益19億84百万円（前年同四半期比245.7%増）、経常利益20億50百万円（前年同四半期比219.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億27百万円（前年同四半期比234.4%増）となりました。

なお、受注高は58億55百万円（前年同四半期比36.5%減）、受注残高は127億45百万円（前連結会計年度末比32.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①PCカーテンウォール事業

当第3四半期連結累計期間においては、元々オリンピック前年で工事の完成がピークを迎える時期であったことに加え、建設現場の遅れにより前年度から繰り越してきた物件が完成に至ったこと等により、当セグメントの売上高は117億67百万円（前年同四半期比148.4%増）、セグメント利益は19億84百万円（前年同四半期比219.3%増）となりました。なお、売上のトレンドに季節性はございません。

②アクア事業

当第3四半期連結累計期間においては、学校関連及びフィットネスクラブのプールの新設・改修が順調に進んだため、当セグメントの売上高は3億1百万円（前年同四半期比246.9%増）、セグメント利益は16百万円（前年同四半期は32百万円のセグメント損失）となりました。

③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業（不動産賃貸事業を含む）であります。

当セグメントの売上高は41百万円（前年同四半期比15.2%増）、セグメント損失は16百万円（前年同四半期は20百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は156億75百万円と前連結会計年度末と比較して11億70百万円の増加となりました。これは主に、現金預金が9億36百万円、受取手形・完成工事未収入金等が9億33百万円及び電子記録債権が7億44百万円増加したことと、未成工事支出金が13億29百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は65億94百万円と前連結会計年度末と比較して56百万円の増加となりました。これは主に、電子記録債務が4億82百万円、未払法人税等が4億77百万円及び引当金が1億27百万円増加したことと、支払手形・工事未払金等が6億54百万円及び長期借入金が3億4百万円減少したことによるものであります。

③純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は90億81百万円と前連結会計年度末と比較して11億13百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により13億27百万円増加したことと、配当金の支払いにより2億18百万円減少したことにより11億9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年7月25日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	665,280	1,602,061
受取手形・完成工事未収入金等	869,327	1,803,115
電子記録債権	790,121	1,534,849
未成工事支出金	6,623,646	5,294,051
その他のたな卸資産	93,302	71,695
その他	348,124	70,874
流動資産合計	9,389,804	10,376,646
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	636,679	626,341
土地	1,783,101	1,783,101
その他(純額)	614,068	671,130
有形固定資産合計	3,033,849	3,080,574
無形固定資産		
	38,784	41,242
投資その他の資産		
投資有価証券	214,411	223,755
保険積立金	910,726	945,719
投資不動産(純額)	119,194	118,766
退職給付に係る資産	100,984	106,848
その他	713,923	798,786
貸倒引当金	△16,567	△16,567
投資その他の資産合計	2,042,674	2,177,309
固定資産合計	5,115,308	5,299,125
資産合計	14,505,112	15,675,772
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,294,354	639,977
電子記録債務	-	482,866
短期借入金	637,000	617,000
1年内償還予定の社債	100,000	60,000
未払法人税等	219,779	696,898
未成工事受入金	2,781,160	2,758,144
引当金	63,398	190,805
その他	289,775	343,387
流動負債合計	5,385,468	5,789,078
固定負債		
社債	60,000	-
長期借入金	552,000	248,000
役員退職慰労引当金	460,012	473,556
その他	80,141	83,902
固定負債合計	1,152,153	805,459
負債合計	6,537,621	6,594,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,283,363	3,283,363
利益剰余金	4,779,463	5,889,035
自己株式	△238,430	△238,430
株主資本合計	7,924,396	9,033,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,094	47,266
その他の包括利益累計額合計	43,094	47,266
純資産合計	7,967,490	9,081,234
負債純資産合計	14,505,112	15,675,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	4,860,311	12,110,829
売上原価		
完成工事原価	3,756,925	9,554,653
売上総利益		
完成工事総利益	1,103,385	2,556,175
販売費及び一般管理費	529,334	571,712
営業利益	574,051	1,984,463
営業外収益		
受取利息	334	339
受取配当金	1,704	1,948
投資有価証券売却益	-	6,651
投資不動産賃貸料	5,881	4,463
受取家賃	10,447	10,281
鉄屑売却収入	29,952	37,028
テナント退店違約金受入益	19,576	-
その他	13,639	16,910
営業外収益合計	81,536	77,622
営業外費用		
支払利息	8,845	6,588
不動産賃貸費用	2,392	2,187
その他	1,938	3,097
営業外費用合計	13,176	11,873
経常利益	642,410	2,050,211
特別利益		
固定資産売却益	1,149	799
特別利益合計	1,149	799
特別損失		
固定資産除却損	3,161	1,847
特別損失合計	3,161	1,847
税金等調整前四半期純利益	640,399	2,049,164
法人税、住民税及び事業税	288,841	813,229
法人税等調整額	△45,520	△92,017
法人税等合計	243,321	721,212
四半期純利益	397,078	1,327,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	397,078	1,327,951

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	397,078	1,327,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△764	4,171
その他の包括利益合計	△764	4,171
四半期包括利益	396,314	1,332,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,314	1,332,123

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,737,599	86,999	4,824,598	35,712	4,860,311	—	4,860,311
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	1,000	1,000	△1,000	—
計	4,737,599	86,999	4,824,598	36,712	4,861,311	△1,000	4,860,311
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	621,568	△32,226	589,341	△20,990	568,351	5,700	574,051

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額5,700千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,767,892	301,798	12,069,690	41,138	12,110,829	—	12,110,829
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,767,892	301,798	12,069,690	41,138	12,110,829	—	12,110,829
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	1,984,766	16,012	2,000,779	△16,316	1,984,463	—	1,984,463

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。